

故宮井忠夫教授略年譜および主要著作目録

略年譜

- 昭和一〇年一月二八日 和歌山県新宮市に生まれる
- 昭和一八年三月 和歌山県立新宮高等学校卒業
- 昭和三三年三月 立命館大学法学部卒業
- 昭和三五年一〇月 同志社大学大学院法学研究科私法学専攻修士課程修了
- 昭和三六年四月 京都市立小野郷中学校非常勤講師〔一昭和三七年三月〕
- 昭和三七年四月 同志社大学助手
- 昭和三九年四月 同志社大学専任講師
- 昭和四二年四月 同志社大学助教授
- 昭和四五年六月 京都家庭裁判所調停委員
- 昭和四七年一〇月 同志社大学教授
- 昭和四八年七月 ミュンヘン大学比較法研究所において「家族法及び家事裁判の比較法的研究」のため在外研究〔一昭和五〇年七月〕
- 昭和五〇年四月 同志社大学大学院法学研究科修士課程教授
- 昭和五一年一月 京都家庭裁判所参与員
- 昭和五三年四月 同志社大学大学院法学研究科博士課程教授
- 昭和五三年六月 西ドイツにおいて「都市化に伴う婚外男女関係の多様化と事実婚の保護に関する研究」のため海外出張〔一昭和五三年九月〕
- 昭和五四年一一月二三日 逝 去

## 主要著作目録

- 【著書】
- 家族法教室—新しい親族相続法入門—（有斐閣）（昭和五三年）
- 結婚と離婚—婚姻法を語る—（大蔵省印刷局）（昭和五五年）
- 【論文】

（昭和三六年）

ドイツ法における離婚後の扶養と財産の清算

同志社法学六六号

西ドイツにおける非嫡出子の法的地位

同志社法学七四号・七五号

（昭和三八年）

西ドイツ親族法の改正

民法上の組合の訴訟当事者能力

同志社法学七六号・七七号

（昭和三九年）

有責配偶者の離婚請求

綜合法学六八号

（昭和四〇年）

西ドイツにおける破綻主義

施設収容児童の親族関係（共筆）

同志社法学九一号

遺産分割の前提問題にかんする紛争と家事審判

民商法雑誌五三卷三号

(昭和四一年)

東ドイツ家族法草案について

(昭和四三年)

偽名（第三者の氏名）による婚姻について

(昭和四五六年)

協議離婚について

(昭和四七年)

単独親権者の死亡と親権者の指定・変更

(昭和四九年)

西ドイツにおける家族法の改正

非嫡出子の氏の変更

(昭和五一年)

結婚・離婚と女性の氏

(昭和五二年)

西ドイツ家族法の改正について

### 【翻訳】

(昭和四八年)

セイロン婚姻・離婚法

(昭和五四年)

新比較婚姻法VII

同志社法学九七号・九八号

私法三〇号

太田武男編「現代の離婚問題」

同志社法学一二四号

ジュリスト五五九号

山木戸克己教授還暦記念「実体法と手続法の交錯」上

時の法令九一六・九一七号

ジュリスト六三九号・六四〇号

西ドイツ家族法の現状（共訳）

人文学報四六号

【分担執筆】

（昭和四〇年）

川島武宣編・農家相続と農地（東京大学出版会）

（昭和四二年）

中川淳編・民法概説（有信堂）

（昭和四四年）

島津一郎・椿寿夫編・民法講義（青林書院新社）

於保不二雄編・注釈民法（一三）（有斐閣）

西村信雄編・実用法学事典（第一法規）

（昭和四五五年）

谷口知平編・注釈民法（一五）（有斐閣）

（昭和四六年）

太田武男ほか著・婚姻の届出（有斐閣）

中川善之助・島津一郎編・基本法コンメンタル民法III（日本評論社）

川井健編・民法（八）（有斐閣）

（昭和四七年）

山畠正男・泉久雄編・演習民法（親族相続）（青林書院新社）

甲斐道太郎・石田喜久夫編・民法三〇講（財産法）（法律文化社）

（昭和四八年）

中川善之助編・注釈民法（二六）（有斐閣）

（昭和五二年）

谷口知平・久貴忠彦編・相続の法律入門（有斐閣）

中川淳・久貴忠彦編・民法判例3（有斐閣）

（昭和五三年）

泉久雄ほか著・民法講義8（有斐閣）

（昭和五四年）

好美清光・久貴忠彦・米倉明編・民法読本3（有斐閣）

### 【判例評釈】

（昭和三六年）

被害者が行使の意思を表明しなかつた慰藉料請求権の相続性（共著）

推定相続人の全員死亡と代襲相続（共著）

（昭和三七年）

遺産の範囲に争いある場合と家庭裁判所の審査権（共著）

共同相続財産にかんする紛争と訴の性質等（共著）

被害者の認知前の父と民法第七一一条

親権者指定審判事件において監護者をも指定することの能否・ほか

（昭和三八年）

同志社法学六九号

同志社法学七〇号  
同志社法学七三号

同志社法学七五号

未成年の子に対する扶養料の支払いを命ずる審判とその期間の明示

同志社法学七九号

新民法附則第二五条第二項による相続人が応急措置法施行前に死亡した場合におけるその相続の準拠法 同志社法学八〇号

検察官を相手方とした認知訴訟における民訴第六四条の訴訟の結果につき利害関係を有する第三者 同志社法学八一号

（昭和三九年）

離婚請求および財産分与請求認容の判決に対し財産分与のみを不服とする控訴を提起することの適否

同志社法学八三号

家屋所有権濫用の事例

同志社法学八五号

地方裁判所に提起された準禁治産宣告取消訴訟と管轄家庭裁判所に対する移送の適否

同志社法学八五号

禁治産者の養子縁組無効の訴と後見人の当事者適格

法律時報三六巻六号

自分の妻の名にふりがなをつけた字を子の名とする出生届の適否

同志社法学八九号

（昭和四〇年）

子の氏の変更を親の家族の幸福が損われるとして許さなかつた事例

同志社法学九三号

（昭和四一年）

無権代理人が本人を相続した場合の無権代理行為の効力

法律時報三八巻三号

遺留分回復の訴の訴訟物・ほか

同志社法学九八号

（昭和四二年）

重婚的内縁の解消と財産分与請求

同志社法学一〇〇号

祖先祭祀主宰者と祭祀料

家族法判例百選

離婚による財産分与の額の決定と申立方法

（昭和四三年）

法律時報三九巻七号

親権者と子の手形の共同振出と民法八二六条

離婚の慰謝料と財産分与の関係

男性に妻のあることを知つて情交関係を結んだ女性に慰謝料請求を認容した事例

(昭和四四年)

民法第八二六条の利益相反行為にあたるとされた事例

利益相反行為と行為の動機

内縁關係を破綻させた第三者の責任

交通事故で内縁の夫を失った妻の賠償請求権

(昭和四五年)

相続放棄申述の無効

(昭和四六年)

特別縁故者の相続財産分与申立の地位と請求の権利性

離縁復氏により不利益が生ずる場合と縁組中の氏への変更

戸籍法一一三条による訂正が否定された一事例

(昭和四七年)

縁組の届出が受理された當時当事者が意識を失っていた場合と縁組届出の効力

遺骸に関する所有権

民法八二六条の利益相反行為にあたるとされた事例

危急時遺言の日付について

民商法雑誌五七巻五号

法律時報四〇巻二号

同志社法学一〇六号

同志社法学一一一号

判例親族法

判例親族法

法律時報四一巻九号

判例相続法

判例相続法

家族法審判例・決定例の研究

家族法審判例・決定例の研究

法律時報四三巻一一号

民商法雑誌六五巻四号

宗教判例百選

演習民法

法律時報四四巻一〇号

三七五(七六九)

三七六（七七〇）

包括遺贈と不動産所有権取得登記の申請方法

未成年者の無権代理人が後見人となつた場合において、さきになされた無権代理行為の効果が未成

年者に及ぶとされた事例

（昭和四八年）

慰謝料とは別に扶養のための財産分与が認められた事例

（昭和五一年）

認知訴訟の出訴期間後になされた父子関係存在確認判決と戸籍の訂正

非嫡出子の父の氏への変更を否定した一事例

（昭和五二二年）

遺留分権利者の価額弁償請求と価額算定の基準時

【連載】

講話・民法

家族法を語る

時の法令九二六号乃至九九五号  
時の法令九九八号乃至一〇一二二号

【判例回顧】

昭和四三年 民法

法律時報四〇卷一三三号

昭和四四年 民法

法律時報四一卷一四四号

同志社法学一一二六号

同志社法学一三九号

法律時報四八卷七号

民商法雑誌七七巻一号